

連続研究会「ウクライナ情勢を背景とする国際秩序の変容」

表の中立、裏の同盟： 冷戦期におけるスウェーデンの 西側軍事協力からNATO加盟申請まで

近年の研究は、スウェーデンが冷戦初期よりNATOと密接な軍事協力関係を構築していたことを明らかにしつつある。NATO加盟は大きな「転換」ではなく、水面下で構築されてきたことを追認し現状に合わせるものである。同国の第二次世界大戦後の防衛意識と軍事戦略を整理し、NATO加盟申請へと踏み切らざるを得なくなった実状を分析する。

2022年9月26日(月)

15:30~17:00

ZOOMによるオンライン研究会

- 報告者
清水 謙 氏 立教大学法学部 兼任講師
- コメント
池田 和希 氏 東京外国語大学大学院 博士後期課程
- 司会
若松 邦弘 氏 東京外国語大学 教授

お問い合わせ先：
東京外国語大学
国際関係研究所 事務局
iir-office@tufs.ac.jp

本企画は2022年度 東京外国語大学研究AO研究プロジェクトの
支援を受け実施されています